

# 平成23年度 第2回富里市教育委員会定例会議会議録

富里市教育委員会

- 1 期 日 平成23年5月24日(火)  
開会 午後1時59分  
閉会 午後4時32分
- 2 場 所 分庁舎2階大会議室
- 3 出席委員 委 員 長 河 田 厚 子  
委員長職務代理者 荒木田 直 美  
委 員 武 井 勝 彦  
委 員 佐々木 浩 二  
教 育 長 山 中 忠
- 4 出席職員 教 育 次 長 大 塚 実季雄  
(学校教育課長事務取扱)  
教 育 総 務 課 長 高 須 利 幸  
生 涯 学 習 課 長 中 嶋 保 雄  
生 涯 学 習 課 ス ポ ー ツ 振 興 室 長  
池 内 実  
学 校 給 食 セ ン タ ー 所 長  
森 義 則  
図 書 館 長 加 茂 博 美
- 5 事務局職員 教 育 総 務 課 副 主 幹 中 澤 一 志

平成23年6月28日

## 1 委員長開会宣言

委員長 平成23年度第2回富里市教育委員会定例会議を開会する。

## 2 前回会議録の承認

平成23年度第1回定例会議会議録承認（署名人：武井委員，佐々木委員）

## 3 教育長報告

- ・ 5月10日から4日間，教育次長と一緒に学校訪問を実施した。各学校とも落ち着いて授業を受けていた。今後は，先生方のレベルアップを図っていきたいと感じた。
- ・ 5月31日から6月23日まで，6月定例議会が開会される。
- ・ 6月26日に富里スイカロードレース大会を開催する。本年度は，約13,000人が参加される。よろしくお願ひしたい。

## 4 専決処分の報告

(1) 平成23年度富里市教科指導員の委嘱について

(2) 平成23年度学校評議員の委嘱について

(3) 平成23年度富里市教育委員会研究指定校の指定について

(4) 平成23年度教科用図書印旛採択地区協議会委員の選任及び専門調査員の推薦について

教育長 資料に基づき説明

報告第1号は，平成23年度富里市教科指導員を委嘱したものである。なお，任期は，平成23年4月1日から平成24年3月31日までとなる。

次に，報告第2号は，平成23年度学校評議員を委嘱したものである。なお，任期は，平成23年4月1日から平成24年3月31日までとなる。

次に，報告第3号は，平成23年4月1日付けで，富里市教育委員会研究指定校を指定したものである。

委員 報告第3号に，加配教員に係る指定事業で少人数学級研究指定校があり，弾力的運用の学年を有する学校に定数内配置とあるが，実際に何名の教員が配置されているか。

学校教育課長 今年度は，富里小学校，富里南小学校，日吉台小学校，七栄小学校に配置されている。本来は40人で1学級のところ，38名で1学級，1年生については36名で1学級とするために加配教員が配置

されている。

委員 その4校で、配置人数は1名か。

学校教育課長 弾力的運用をする学年の数によって加配教員の人数が変わる。本年度は、富里市内で5名が配置されている。加配された学年は、1クラス増えることになる。

委員長 報告第4号については、富里市教育委員会会議規則第10条第1項第5号の規定により、非公開としたいと思う。

ご異議はあるか。

異議なし

異議なしと認め、非公開とする。

教育長 資料に基づき説明

委員長 報告第4号についての審議を終了したので、非公開を解く。

## 5 議案

委員長 議案第1号から議案第6号までを一括議題とする。提案者である教育長から提案理由の説明を求める。

教育長 議案第1号は、富里市就学区域審議会委員の委嘱について、富里市就学区域審議会条例第3条の規定により、教育委員会の議決を求めるものである。任期は、平成23年4月1日から平成25年3月31日までとなる。

次に、議案第2号は、富里市就学指導委員会委員の委嘱について、富里市就学指導委員会条例第3条の規定により、教育委員会の議決を求めるものである。任期は、平成23年4月1日から平成25年3月31日までとなる。

次に、議案第3号は、市立幼稚園の保育料等の減免措置について、文部科学省の幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の一部改正に準じ、関係規則の一部を改正するものである。

次に、議案第4号は、私立幼稚園に対する就園奨励費補助金について、文部科学省の幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の一部改正に準じ、関係規則の一部を改正するものである。

次に、議案第5号は、富里市社会教育委員の委嘱について、富里市社会教育委員条例第1条の規定により、教育委員会の議決を求めるものである。任期は、平成23年4月1日から平成24年3月31日までとなる。

次に、議案第6号は、図書館協議会委員の任命について、富里市図書館条例第3条の規定により、教育委員会の議決を求めるものである。任

期は、平成23年4月1日から平成24年3月31日までとなる。

よろしくご審議の上可決されるようお願いする。

委員長 議案は個別に審議する。

(1) 議案第1号 富里市就学区域審議会委員の委嘱について(学校教育課)

学校教育課長 資料に基づき説明

<質疑等>

委員長 学識経験者の金子栄子氏はどのような方か。

学校教育課長 金子栄子氏は、元主任児童委員、現在は、富里中学校で個別指導補助員として従事していただいている方である。

<採決>

議案第1号は、賛成全員により原案のとおり可決した。

(2) 議案第2号 富里市就学指導委員会委員の委嘱について(学校教育課)

学校教育課長 資料に基づき説明

<質疑等>

委員 就学指導委員会委員の職務内容は。

学校教育課長 特別に支援を要する子供たちについて、医学的にどのような障害があるのかを確認し、普通学級で学習が可能であるか、特別支援学級で学習した方が良いのかを審議するものである。

委員 就学指導委員会に事務局として出席する職員はいるか。

山中教育長 審議は委員で行うが、各学校で対象となる児童生徒がいる場合には、その学校の特別支援担当教諭も同席をお願いし、情報をいただいている。少しでも詳しい情報を得て、その子にとってより良い方法を協議していただいている。担当職員としては、学校教育課の指導主事2名が対応し、各機関との連絡調整や資料作成等に当たっている。

委員 委員については、このメンバーでお願いしたいと思う。支援を必要とする子供に関して、委員会で協議後は、どのように対応しているか。

学校教育課長 結果については保護者に連絡するが、普通学級と特別支援学級のどちらで学習するかについては強制できない。子供たちの様子を見ながら、随時、保護者と相談し、対応していくこととなる。なお、普通学級でどうしても支援を要する場合は、「通級」という制度を活用し、その経過を見ながら、保護者と協議している。

委員 委員の中に幼稚園長が入っているが、次年度、小学校1年生になる年長の園児についても対象となるか。

学校教育課長 幼稚園児についても、対象となる。

<採決>

議案第2号は、賛成全員により原案のとおり可決した。

- (3) 議案第3号 富里市立幼稚園保育料等徴収条例第5条の規定による幼稚園の保育料等の減免措置に関する規則の一部を改正する規則の制定について(学校教育課)

学校教育課長 文部科学省が制定した要綱の一部改正に準じ、本市においても減免額の一部を改正するものである。

<質疑等>

質疑等なし。

<採決>

議案第3号は、賛成全員により原案のとおり可決した。

- (4) 議案第4号 富里市私立幼稚園就園奨励費補助金交付規則の一部を改正する規則の制定について(学校教育課)

学校教育課長 議案第3号と同様に、文部科学省が制定した要綱の一部改正に準じ、本市においても限度額を改正するものである。

<質疑等>

質疑等なし。

<採決>

議案第4号は、賛成全員により原案のとおり可決した。

- (5) 議案第5号 富里市社会教育委員の委嘱について(生涯学習課)

生涯学習課長 任期満了に伴い、新たに社会教育委員の委嘱をするものである。なお、12名の委員のうち、新規委員が6名である。また、学識経験者2名のうち1名は、従来、市議会議員から選出していたが、市議会の検討結果により、新たな方をお願いすることにしたものである。

<質疑等>

委員長 先ほど、社会教育委員会議の議事録を拝見した。大変活発に議論されている印象を持った。是非ともこのメンバーをお願いしたい。

<採決>

議案第5号は、賛成全員により原案のとおり可決した。

- (6) 議案第6号 図書館協議会委員の任命について(図書館)

図書館長 図書館協議会委員は、図書館法第15条の規定により、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、学識経験のある者から任命することになっている。昨年度までは、委員のう

ち1名は市議会議員であったが、市議会の検討結果により任命を見合わせることにしたため、定数10名以内のところ9名の任命になったものである。

< 質疑等 >

委員 この議案だけの話ではないが、資料の内容が統一されていないところが見受けられる。議案として上程する際は、詳細な資料や説明をお願いしたい。なお、図書館協議会のメンバーについては、各分野から選出されているので、是非ともこのメンバーでお願いしたい。

< 採決 >

議案第6号は、賛成全員により原案のとおり可決した。

## 6 協議事項

### (1) 市外利用者の取扱いについて(図書館)

図書館長 資料に基づき説明

図書館が開館してから9年目になるが、利用促進の観点などから、市外利用者についても、市内利用者と同様のサービスを提供してきた。しかしながら、年々業務量が増加し、市民に対するサービス低下の影響が想定されることから、市民に信頼される図書館づくりをするために、市外利用者のサービスを制限するものである。内容としては、予約サービス、リクエストサービス、レファレンスサービスについて利用の制限をするものである。なお、昨年度の市外利用者の実績であるが、予約サービスとリクエストサービスで全体の約5パーセントとなっている。本件については、平成22年度に開催された図書館協議会において、委員の了承は得ており、平成23年10月1日から実施を予定しているところである。よろしくご協議をお願いしたい。

委員 富里市民も近隣図書館のサービスを利用させていただいているので、可能な限りのサービスを提供していただきたいところであるが、市民サービスの充実ということであれば、仕方がないことであると思う。今回の改定で、貸し出し冊数の利用に変更はないが、何か理由はあるのか。

図書館長 貸し出し業務については、他のサービスに比べれば、職員の負担は少ないため、従来どおりの冊数とするものである。

委員長 市外の貸し出しに関し、遠方等の理由で返却等の問題は生じないのか。

図書館長 先ほども説明させていただいたとおり、貸し出し業務については、職員負担は少ないため、予約サービス、リクエストサービス、レファレンスサービスについて利用の制限をするものである。

委員 市内，市外利用者の返却率に違いはあるか。

図書館長 手元に資料がないので，後ほど回答させていただきたい。

委員 市外利用者の返却率や，利用対象市外が広範囲になることから，対象地域ごとの統計を取る必要があるのではないかと。また，富里市立図書館は，多くの方が視察に来て，とても素晴らしい図書館であると評価されている。利用者の中には，富里の図書館に頼りたい人がいるのではないかと。現在の蔵書数は近隣図書館に比べてどうか。

図書館長 現在の蔵書数は，約166,000冊である。近隣図書館の蔵書数については，後ほど回答させていただきたい。

委員 近隣図書館は，リクエストサービスはすべて不可である。富里市の図書館にお願いすれば，リクエストを受けてもらえるというようなサービスがあってもいいような気もするが，職員の負担軽減を考えれば仕方がないとも思う。

委員長 今回の利用制限に当たり，いつ頃から業務に支障が出て，このような結論に至ったのか。私は，以前，成田市立図書館を利用し，その当時，リクエストサービスも受けていただき，非常にありがたく感じたことがあった。今回の利用制限に，貸し出し冊数を入れても良かったのではないかとも思ったが，今までの説明を聞き，理解した。

図書館長 以前の経緯については，はっきりとわからないが，平成22年度に開催された第2回図書館協議会で提案され，委員の了承を得たものである。

委員長 図書館協議会で議案として提案され，その場で了承されたのか。

図書館長 第2回図書館協議会で提案され，その場で了承されたものである。

教育総務課長 昨年度は図書館長だった関係から，補足で説明をさせていただきたい。

先ほど，図書館長から説明があったように，利用制限の件は，平成22年度第2回図書館協議会において議案として提出されたものである。ご質問のあった，いつ頃から業務に支障が出たのかとのご質問であるが，平成22年4月に私が赴任した際には，職員が負担に感じているとのことであったので，近隣図書館の調査を行ったものである。成田市立図書館を例にあげれば，開館当初は，近隣市民も利用できる図書館として，門戸を広げていたが，近隣市町にも図書館が整備されてきた関係から，利用を制限したと聞いている。本市図書館においては，近隣図書館にお世話になった関係もあるので，市民以外の方もできるだけ利用できるようにしてきたものである。本市図書館は，近隣に比べて登録者が少ない

ことから、ベストセラーの本などは、近隣図書館よりも早く順番が回ってくるなどの利点があり、市外の方が利用されることが多い場合があった。そうすると、市民が利用しづらくなることから、今回の利用制限に至ったものである。

なお、貸し出し業務については、自動貸出機があるため、職員の負担は少なく、レファレンスサービスは、ケースによっては、国会図書館等に照会しなければならないこともあり、職員の負担になるケースがあったため、今回の制限に至ったものである。

委員長 本市の図書館は、市外の利用者も多く、特に貸し出しの早さは自慢できると思う。

委員 市外利用者の利用制限を実施すれば、市民の利用制限を実施することなく、現在の職員と予算で対応できるものと理解してよろしいか。

図書館長 現状では、対応できるものと考えている。

委員長 市外利用者への周知方法は、リーフレットの配布やポスター等の掲示以外に、どのような方法があるか。

図書館長 図書館のホームページで周知したいと考えている。

午後 3 時 1 0 分 休憩

午後 3 時 2 5 分 再開

## 7 報告事項

### (1) 月例報告(各課等)

#### 教育総務課

- ・ 5月19日に臨時議会が開催された。
- ・ 5月31日から6月議会が開催され、文教厚生常任委員会が6月13日に開催される。
- ・ 6月28日に第3回教育委員会定例会議が開催される。

#### 学校教育課

- ・ 5月2日に教育長・園長面接を実施した。
- ・ 5月10日、11日、12日、16日に教育長学校訪問を実施した。
- ・ 5月9日に校長会議が開催された。
- ・ 6月1日に校長会議を開催する。

委員 校長会の資料に学校運営についてとあるが、中学生の自転車通学で、日頃から危険を感じることが多い。学校において、自転車通学の指導はされているのか。



学校教育課長 月ごとの自転車点検の際に，自転車通学の指導を実施している。中には，校門を出てから数メートル過ぎると危険な運転をする生徒もいるので，地域においても声をかけていただくとありがたい。この件については，6月の校長会議で，改めて周知させていただきたい。

委員 幸い，今まで事故が起きていないが，登下校時刻に併進で走り，後ろから車が来ても避けようとしめない。徹底した指導をお願いしたい。

委員長 自転車通学の安全対策については，学校だけでなく，PTAや地域の方も声をかけることができる雰囲気になって欲しい。まずは，子供たちに感じて欲しいところではあるが。

委員 5年目以下の教員の研修会が開催されたとのことで，この研修は大変重要な研修であると思う。今回の研修対象者数と内容を教えて欲しい。

学校教育課長 平成23年度の対象者（5年目以下2年目以上）は，35名である。幼稚園，小・中学校合わせての人数である。内容については，私が講師となり，まずビジョンを持つことの重要性を話し，先生方にとってどのような学校にしていきたいかという質問をさせていただいた。あいさつができる学校，元気な子供たちを育てるなど，いろいろな答えがあったが，それぞれの思いと学校目標がある，と言う話をした。学校目標を実現化するために，先生方のそれぞれの立場で，教科指導力，生徒指導力，適応指導力，特別支援は欠かせない教師力になっており，教職員の資質の向上が重要であるということ伝えた。また，知識については，個人の研修・研鑽で高めることができるが，指導力については，集団で鍛えあう仲間作り，人間関係を作りたいという話をした。5年を経過すると，他の学校へ異動することが基本であるため，それぞれの学校を自分のふるさと，教育のふるさとにすることができるよう頑張ることを続けて欲しい，との話をした。

委員 先生方も，忙しい中研修に参加するのは大変だと思うが，学校現場に戻った際に，この研修の成果が出て，子供たちと良い向き合い方ができるよう指導をお願いしたい。

学校教育課長 これからも頑張っていきたいと思う。

委員長 私も過去に一度この研修に参加させていただいた。この研修が，新任の教員にとって意味があり，良いスタートを切ることができるよう助言，指導をしていただきたい。

委員 日本語指導担当者会議が開催されるとのことであるが，学校によっては，ボランティアに日本語指導をお願いしていると聞いている。今年度，日本語指導者が配置された学校はどの学校か。

また，校長会の資料の中に，教職員の多忙化解消に向けてとの記載が

ある。この件については、学校支援ボランティア等を活用するなどして、進めて欲しいことのひとつである。校長会の席上で、教育委員会としてどのような話をしたのか。

学校教育課長 今年度、日本語指導ボランティアが配置されている学校は、日吉台小学校、七栄小学校、富里中学校となっている。

また、教職員の多忙化解消については、今年の2月に業務のスリム化に関するパンフレットが配布され、その資料に基づき説明をさせていただいた。例えば、職員会議の提案資料で、レジユメ的なものではなく、この提案資料で具体的に何を揉んで欲しいかを明確にすることによって、先生方の意識を高め会議内容を一本化させるとか、成績を付ける際にも、生徒名簿を上手に活用することによって、入力したデータを複数の資料に活用する、などの話の内容を伝えた。

委員 日本語指導担当者会議は、ボランティアの方々の会議であるのか。

学校教育課長 担当者会議は、富里小学校と富里中学校に在学している児童生徒の日本語指導担当者が出席するものである。

委員 富里小学校と富里中学校には、週何回、何人が配置されているのか。

学校教育課長 富里小学校と富里中学校には、常勤で加配をしており、その担当者の会議である。

委員 富里小学校と富里中学校には、外国人の児童生徒が多いので加配があるということであろうが、その先生方は、他の学校に指導に行く余裕はあるのか。

学校教育課長 現在のところは難しい状況である。

委員 そうなると、他校はボランティアの方をお願いすることになると思う。もう少し予算があれば、日本語指導の担当教諭を任用し、一人で3校から4校を受け持つことのできると良いと思う。外国人の子供もが、どの位増えているかはわからないが、今後はそのようなことも検討していただきたい。

委員長 校長会議の資料に、教育委員会等関係役員についてとあるが、これはどのような内容か。

学校教育課長 社会教育委員など、校長会に依頼されている役員の選任である。

委員 会議前に、とみの国検定の資料と問題を拝見した。基礎的なことを繰り返し行うことは、子供たちにとって大変良いことであると思うので、是非長く続けていただきたい。

- ・ 5月13日に、浩養幼稚園の施設見学を実施した。11名の児童が来庁、調理員と交流し大変喜んでいた。
- ・ 6月7日に給食センター施設統合設計委託業者選定委員会を開催し、設計者が確定する。
- ・ 6月の給食については、通常どおり実施する予定。

委員 計画停電の関係で、パン、牛乳、デザート等の簡易給食の日があったが、そのことに関し、保護者から意見はあったか。

学校給食センター所長 数件ではあるが、量が足りないなどの問い合わせがあった。計画停電に伴う対応策であることを説明し、量が不足し、おにぎり等を持参させたい場合は、学校と相談するよう伝えた。

委員 弁当を持参したなどの情報はるか。

学校教育課長 特に情報はない。簡易給食については、事前に通知していたが、中学生の部活動等の関係で量が足りないなどのケースがあり、その関係で問い合わせが数件あったと思われる。また、今回の対応で良かったと言う話もいただいている。

委員長 簡易給食に伴う量の不足は以前から懸念されていたことである。量が不足する際には、おにぎりや副菜等を持参させることについて、事前に学校には伝えていなかったのか。

教育長 教育委員会としては、事前に学校長に話をしており、各学校長からは、「教育委員会の判断で、是非お願いしたい。」とのことであった。各家庭には、計画停電に伴う措置であることを通知し、理解をお願いしたものである。今回の給食に関しては、調理ができない状況ではあるが、1回の給食に見合う経費をかけ、通常の1.5倍のパンや、普段とは変わったパン、バナナ、かまぼこ、ソーセージなど、手に入るものを可能な限り1品でも多く提供するなどの工夫をした。実際に、私も食べに行ったが、お腹はいっぱいになった。栄養士の努力で良く考えられた給食であったと思う。

#### 生涯学習課

- ・ 5月8日に富里市子ども会育成会連絡協議会定期総会が開催された。
- ・ 5月14日に富里市文化団体連絡協議会理事総会、富里ユネスコ協会総会が開催された。
- ・ 6月20日に文化財審議会を開催する。

#### 生涯学習課スポーツ振興室

- ・ 5月23日に富里スイカロードレース実行委員会が開催された。

- ・ 6月12日に富里スイカロードレース一般ボランティア説明会を開催する。
  - ・ 6月26日富里スイカロードレース大会を開催する。
- 委員 スイカロードレース大会が開催されるということで安心した。今回の震災の関係で、例年と異なることはあるか。
- スポーツ振興室長 今回の大会においては、震災復興支援ということで「元氣になれ日本」という大会スローガンを設け、パンフレットや選手に配布するうちわにロゴを入れる予定である。また、総合受付と大会本部の2箇所に義援金箱を設置し、被災地に送る予定である。

#### 図書館

- ・ 5月10日から6月10日にかけて、学校訪問を実施する。これは、小学校1年生に対し、図書館を身近に感じてもらい利用を促す目的で実施するものである。
- ・ 5月22日に富里市歴史講座を開催し、35名の参加者があった。
- ・ 6月7日から24日まで環境美化ポスター展が開催される。

#### 8 その他

##### (1) 富里市立幼稚園園児数、富里市立小・中学校児童生徒数及び学級編制について(学校教育課)

学校教育課長 資料に基づき説明

委員 例えば日吉台小などは、設立当初と比べると、児童数がかなり減少してきており、教室も空いてきていると思う。空き教室の使用方法はどのようになっているか。学校によっては、空いている教室がない学校もあり、例えば少人数で授業をしようと思っても教室がない、といった現状もある。各学校で工夫しているとは思いますが、その状況は把握しているか。

教育長 児童生徒数の減少に伴い、空いている教室がある学校もあれば、すべて使用されている学校もある。空き教室については、外国語活動の教室や富里の農機具を展示し、他の学校の生徒も見ることができるようになっている学校もある。また、少人数の授業や会議室、生徒会室等多岐にわたって使用している。

委員長 日吉台小学校の4階に、教育委員会の郷土資料室があるが、4階にあるために足が運ばれないことが多い。保護者等に周知をお願いしたい。

##### (2) センダイタイゲキ等自生地(久能)、駿馬鎌倉の碑(久能)、末廣農場

実測図（七栄）の富里市指定文化財の指定について（生涯学習課）  
生涯学習課長 資料の3件については、地権者等から指定文化財の申請があったものである。センダイタイゲキについては、富里市久能の山林に、千葉県では富里市にしか自生していない貴重な植物である。色は、ピンクまたは紫の植物である。主に東北地方に分布しており、本市が最南端になると思われる。

また、駿馬鎌倉については、明治の中頃に活躍した競走馬で、久能の藤崎忠貞氏が所有していたものである。この競走馬に関する記録は極めて少ないが、明治14年から16年の横浜根岸競馬場で出走したレースをことごとく1着で制した記録が残っている。

また、末廣農場実測図については、大正3年に作成された図面である。岩崎久彌氏が、大正から昭和にかけて七栄で経営していた末廣農場の範囲を測定したもので、縦1.6メートル、横5.3メートルの大きな測量図である。しかしながら、保存状態が良くないため、今後3年をかけて修復する予定である。

なお、この3件については、文化財審議会に諮問し、答申を得る予定である。その後、教育委員会会議において、協議事項、議案と進める予定である。

委員長 末廣農場実測図は、いつ頃から修復作業に入るのか。

生涯学習課長 今月末から業者をお願いする予定である。

委員 センダイタイゲキの自生地は、他の人が入っていけないようになっているのか。また、指定された場合には、貴重な植物であるため自生地は公表しないということになるのか。

生涯学習課長 センダイタイゲキの自生地は、個人宅の山林であり、現在はある団体が管理し、良く整理されている状態である。個人の所有地であるため、私たちも地権者にお断りしてから敷地に入っている。一般の方への開放については、現在のところ未定であるが、今までの例から考えると、指定文化財に指定した方が、貴重なものを守ることができると思われる。市指定文化財に指定されれば、広く市民の方にも見ていただけるようにした方が良いと思うので、今後の協議事項とさせていただきたい。

### （3）その他

委員 各種委員の委嘱についてであるが、長期間委員をお願いしている方もいる。何期までという取り決めはないが、教育委員会としてある程度の取り決めをしなければいけないと思う。すぐに変えていくのは難しいと思うので、何度か会議を開催するなどして協議していきたい。例えば、

複数人委員がいる場合は、半分ずつ交代するなどして、運営に支障が出ないようなことを考えていきたい。他市町村では、最大の任期を決めているとの情報もあり、本市においても、考える時期が来ていると思われる。

委員長 この件については、今後、臨時会議等を重ねて協議していきたい。

#### 9 委員長閉会宣言

委員長 以上で、平成23年度第2回富里市教育委員会定例会議を終了する。